筆まめでオリジナル年賀状を作ろう!

バージョン23

●発売元　株式会社筆まめ
●URL　http://fudemame.net/

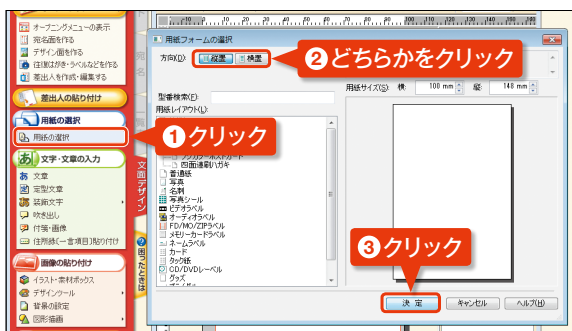
基本編

年賀状作成の準備をしよう

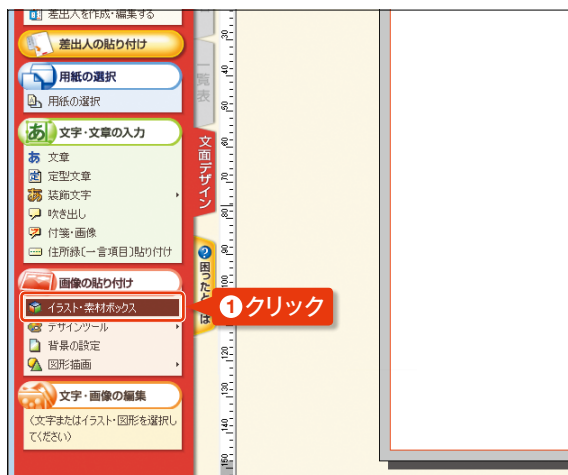
1 「筆まめ」を起動すると表示されるオープニングメニューの[デザイン面を作る]タブをクリックし、[白紙から文面デザインを作る]をクリックします。

注意 オープニングメニューが表示されない場合は、左側にある[オープニングメニュー]から[デザイン面を作る]をクリックすると、上の画面が表示されます。

2 [用紙の選択]の[用紙の選択]をクリックし、「用紙フォームの選択」画面でハガキの向きを決めます。

基本編

本書の「完成年賀状」を使えば、手軽に年賀状を作れます

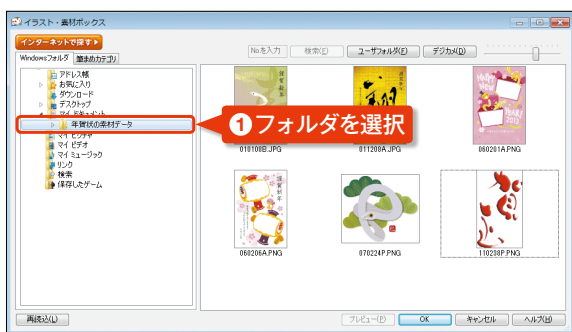
「完成年賀状」で年賀状を作ろう

1 [画像の貼り付け]の[イラスト・素材ボックス]をクリックします。

これで解決!

Ver.23以外のバージョンでの操作方法は?

他バージョン(Ver.21～15)での操作方法は、本書の年賀状特別サイトで見ることができます。下記URLの特別サイトで、本書『かんたんHappy年賀状』の表紙の下にある[困ったときは]ボタンをクリックすると、他バージョンの操作方法を掲載したPDFの一覧が表示されます。※バージョンが違っても、基本操作はほぼ同じです。まずは本書の解説を適宜読み替えて進めてみましょう。

http://nenga.shoeisha.com/support.html

2 あらかじめ付属CD-ROMからパソコンにコピーしておいた「完成年賀状」が入っているフォルダを選択します。

注意 付属CD-ROMからお使いのパソコンに、素材データをコピーする方法は、本書20ページを参照してください。

3 挿入する「完成年賀状」を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

4 文面デザインの画面に「完成年賀状」が挿入されます。

5 サイズや位置を変更するには、「完成年賀状」をクリックして■(ハンドル)の付いた枠線を表示します。

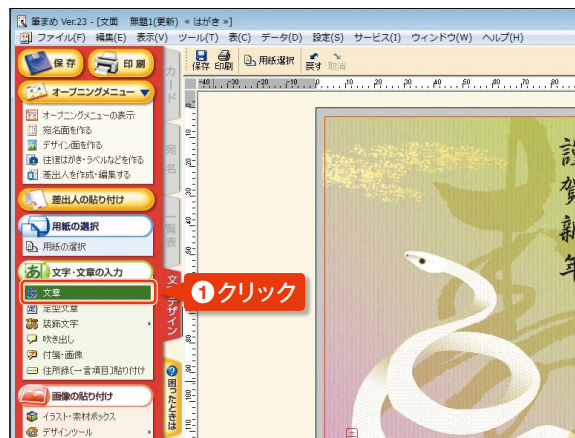
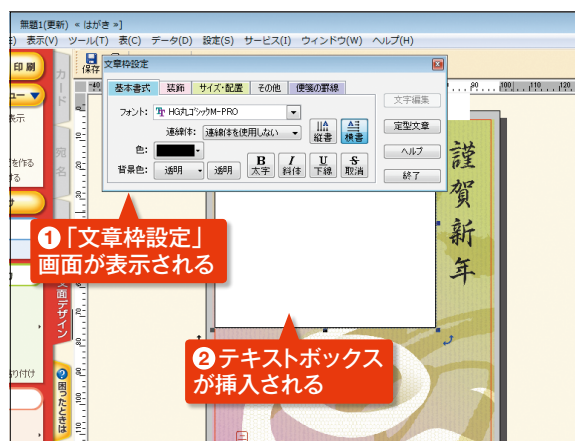
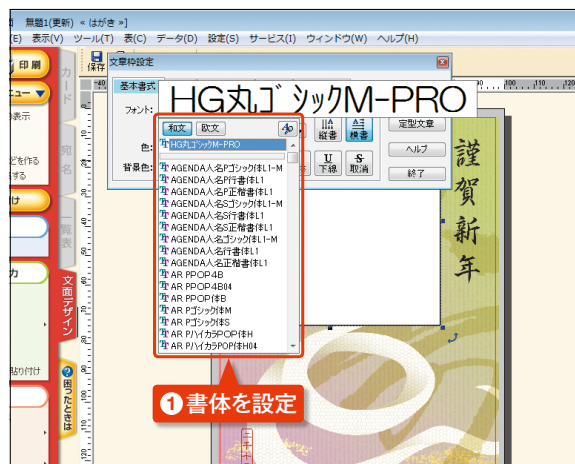
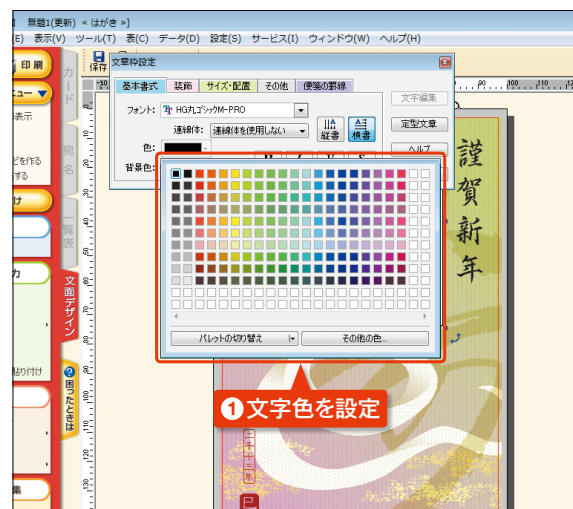
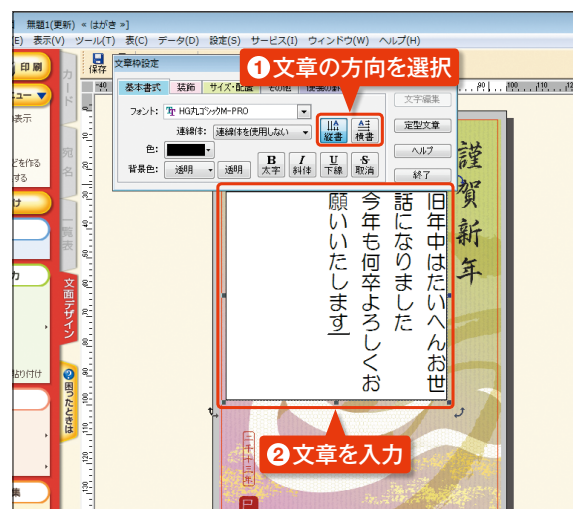
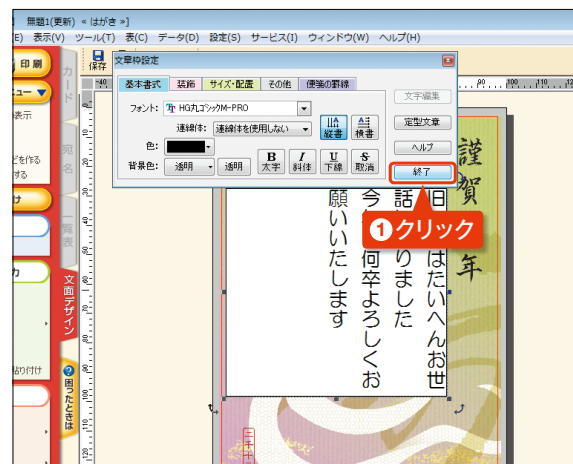
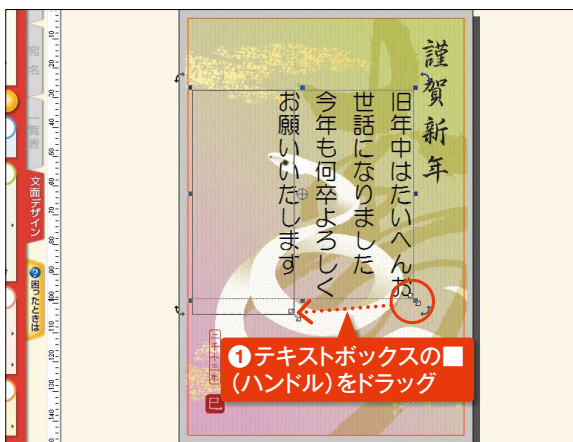
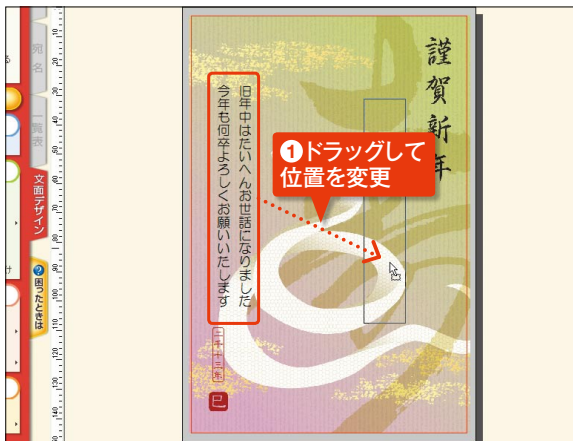
6 位置を変更するには、「完成年賀状」にマウスポインタを重ねてドラッグします。 ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。

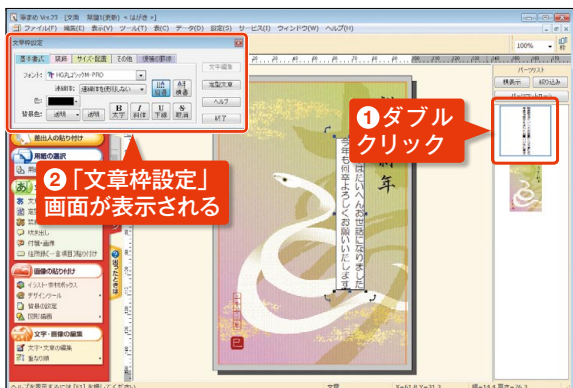
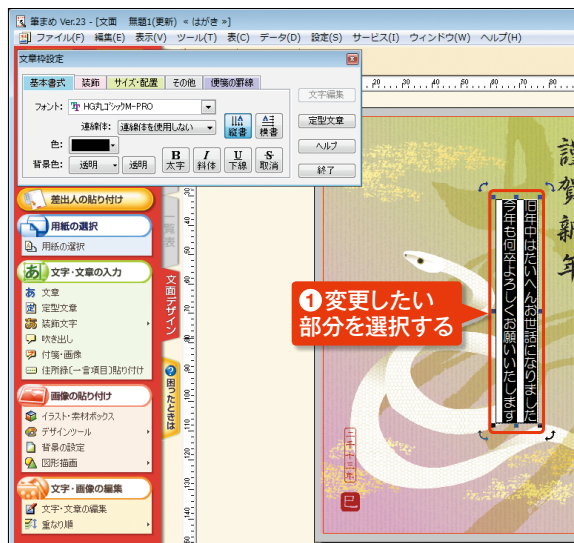
7 サイズを変更するには、ハンドルにマウスポインタを重ねてドラッグします。ドラッグ中はマウスポインタの形が変わります。

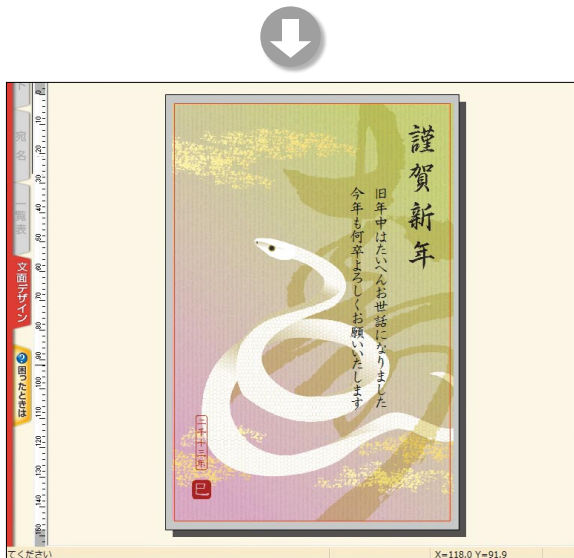
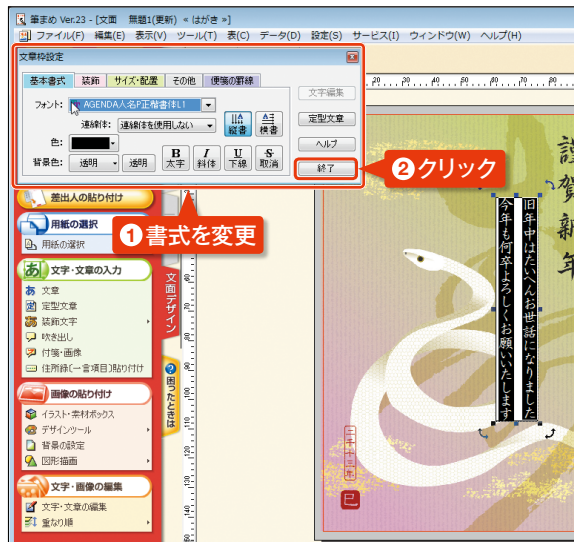
注意 縦横比率を変えずにサイズを変更するには、四隅にあるハンドルを操作します。

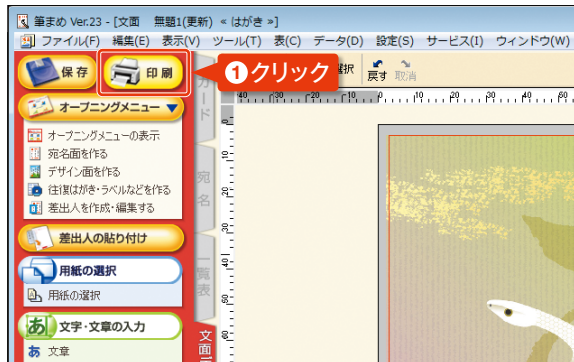
基本編

文章を挿入しよう

1 ［文字・文章の入力］の［文章］をクリックします。

2 「文章枠設定」画面が表示され、ハガキ上にテキストボックスが挿入されます。

3 「文章枠設定」画面で、挿入する文章の書式を設定します。まず、書体（フォント）を選択します。

4 次に、文字色を設定します。書式は文章を入力した後でも変更可能です。

5 テキストボックスに文章を入力します。縦書き、横書きの選択は「文字枠設定」画面で［縦書］または［横書］ボタンをクリックします。

6 文章の入力が終わったら、「文章枠設定」画面の［終了］ボタンをクリックします。

7 文字の大きさを変更するには、テキストボックスの枠線上にある■（ハンドル）をドラッグして、テキストボックスの大きさを変更すると、自動的に調整されます。

8 テキストボックスについても、「完成年賀状」と同じ手順（2ページ）で位置を変更します。

注意 文章を追加するには、手順1～7を繰り返します。

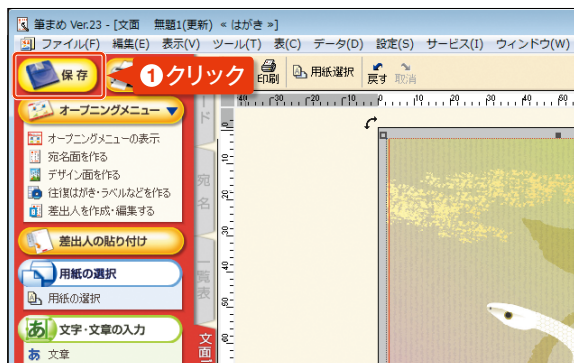
9 文章や書式を変更するには、変更したい文章を画面右の「パーツコントローラ」上でダブルクリックして、「文章枠設定」画面を表示します。

10 変更したい文章をテキストボックス内で選択します。

11 「文章枠設定」画面で書式を変更します。書式の変更が終わったら、［終了］ボタンをクリックします。

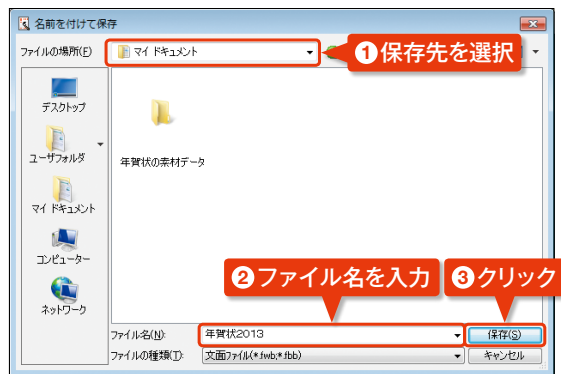
筆ぐるめ
筆王
筆まめ
WORD
宛名職人

基本編
年賀状を印刷・保存しよう

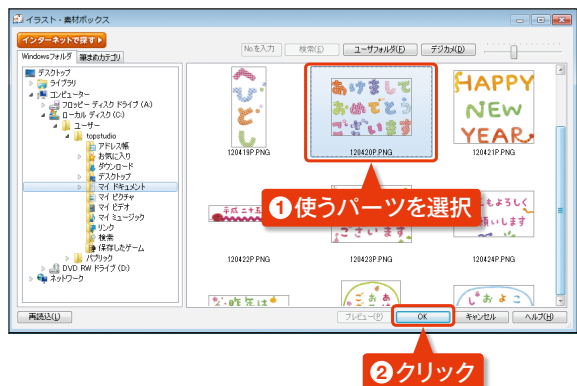
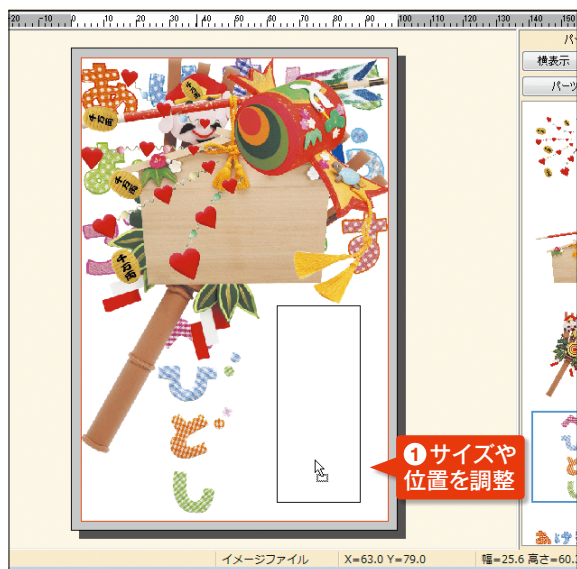
1 年賀状を印刷するには、ツールバーの[印刷]ボタンをクリックします。

注意 印刷するにはお使いのプリンタを正しく設定しておく必要があります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

2 印刷部数などを指定して、[印刷開始]ボタンをクリックして印刷します。

注意 「文面印刷」画面の内容は、プリンタの種類によって異なります。詳しくはプリンタの取扱説明書を参照してください。

3 年賀状を保存するには、ツールバーの[保存]ボタンをクリックします。

4 「名前を付けて保存」画面で、保存先とファイル名を指定して保存します。

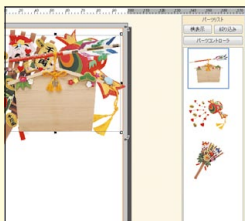
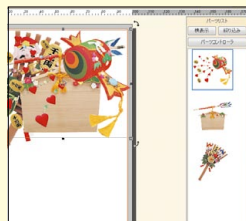
応用編
「パーツ」を組み合わせて年賀状を作ろう

本書の「パーツ」を組み合わせれば、完全オリジナルの年賀状を作れます

1 「パーツ」を、「完成年賀状」と同じ手順（1ページ）で挿入します。

2 「パーツ」のサイズや位置を、「完成年賀状」と同じ手順（2ページ）で調整します。

3 「パーツ」同士の重なり順を変更するには、変更したい「パーツ」を選択して[文字・画像の編集]の[重なり順]をクリックし、[背面へ]など、変更したい順序を選択します。

これで解決!

Q 重なっているパーツを選択したい!

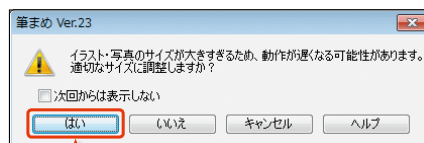
A [パーツリスト]が便利!

画面右側(横向きのハガキでは画面下)にある[パーツリスト]には、文面デザインに挿入された「パーツ」が表示されています。重なり順に関係なく、リスト上をクリックすれば「パーツ」を選択できるので大変便利です。さらに、[パーツリスト] 上で「パーツ」の表示順序を入れ替えると、文面デザイン画面上の重なり順も変更できます。

[パーツリスト] に挿入したすべての「パーツ」が表示されます

[パーツリスト]上で「パーツ」の重なり順が変更できます

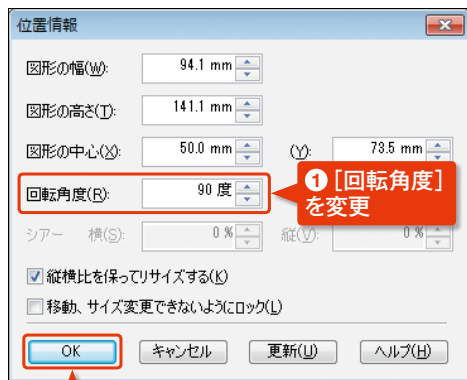
応用編

デジカメ写真を追加しよう

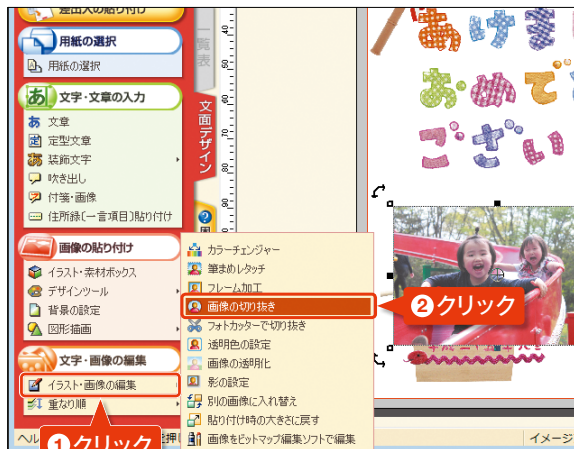
1 「完成年賀状」と同じ手順(1ページ)で、デジカメ写真を挿入し、[OK]ボタンをクリックします。

2 下のような画面が表示されたら、「はい」を選択します。

注意 上記画面は、一定サイズよりも大きい画像サイズの時に表示されます。[はい]をクリックすると、縮小した画像ファイルが貼り付けられます。[いいえ]をクリックすると、そのままのサイズの画像ファイルが貼り付けられます。

3 デジカメ写真を回転するには、写真を右クリックして、メニューから[位置情報]を選択します。

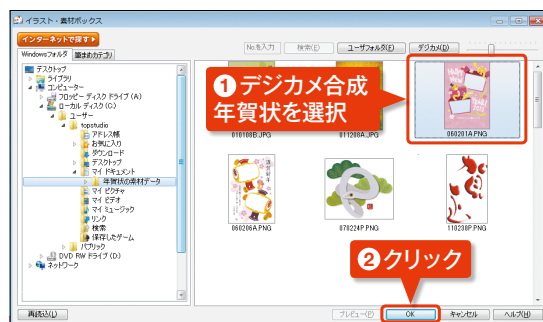
4 「位置情報」画面の[回転角度]を「90度」に変更し、[OK]ボタンをクリックします。

注意 反時計まわりに回転したい場合は、回転角度を－90度に変更します。

5 デジカメ写真の位置とサイズを変更するには、「完成年賀状」と同じ手順（2ページ）で設定します。

6 デジカメ写真を切り抜くには、写真をクリックした後、[文字・画像の編集]から[イラスト・画像の編集]→[画像の切り抜き]の順にクリックします。

7 「フレーム・透明色・切り抜き」画面で、切り抜く形を選択してから、ハンドルをドラッグして、範囲を調整します。

本書の「デジカメ合成年賀状」を使えば、より簡単に楽しい合成ができます

応用編
「デジカメ合成年賀状」を作ろう

1 「完成年賀状」と同じ手順（1ページ）で、「デジカメ合成年賀状」をハガキに挿入します。

2 「完成年賀状」と同じ手順(2ページ)で、サイズや位置を調整します。

3 デジカメ写真も同じ手順(1ページ)でハガキに挿入します。

4 デジカメ写真のサイズと位置を、「デジカメ合成年賀状」の窓部分と合うようにドラッグして調整します。

5 デジカメ写真を選択して[文字・画像の編集]の[重なり順]をクリックし、[背面へ]を選択します。

注意 「デジカメ合成年賀状」の窓の形に合わせて写真を切り抜いておくと(7ページ)、作業がしやすくなります。

6 2枚目のデジカメ写真についても手順3～5を繰り返し、ピッタリの位置に収まったら完成です。

注意 写真が「デジカメ合成年賀状」の窓部分にうまく収まらなかった場合は手順5で[最前面へ]を選んで写真を一番手前に戻し、再調整します。

これで解決!

Q デジカメ枠がうまく透けない!

A Wordで試してみる!

Ver.20以前の筆まめは、PNG画像の透過機能に完全対応していません。そのため、一部の「デジカメ合成年賀状」では、デジカメ枠が透けず、キレイに合成できないことがあります(詳しくは表紙裏面の対応表をご確認ください)。

キレイに写真を合成したい場合は、「Word」のご利用をオススメします。Word(Ver.2002以降)は、PNGの透過機能に完全対応しています。 また、Wordを使った年賀状の作成方法は、本書224ページから解説していますので、あわせて参照してください。

詳しくは本書224ページへGO!!